

1億人ではなく
100億人を見据えた
農林水産・食品産業へ

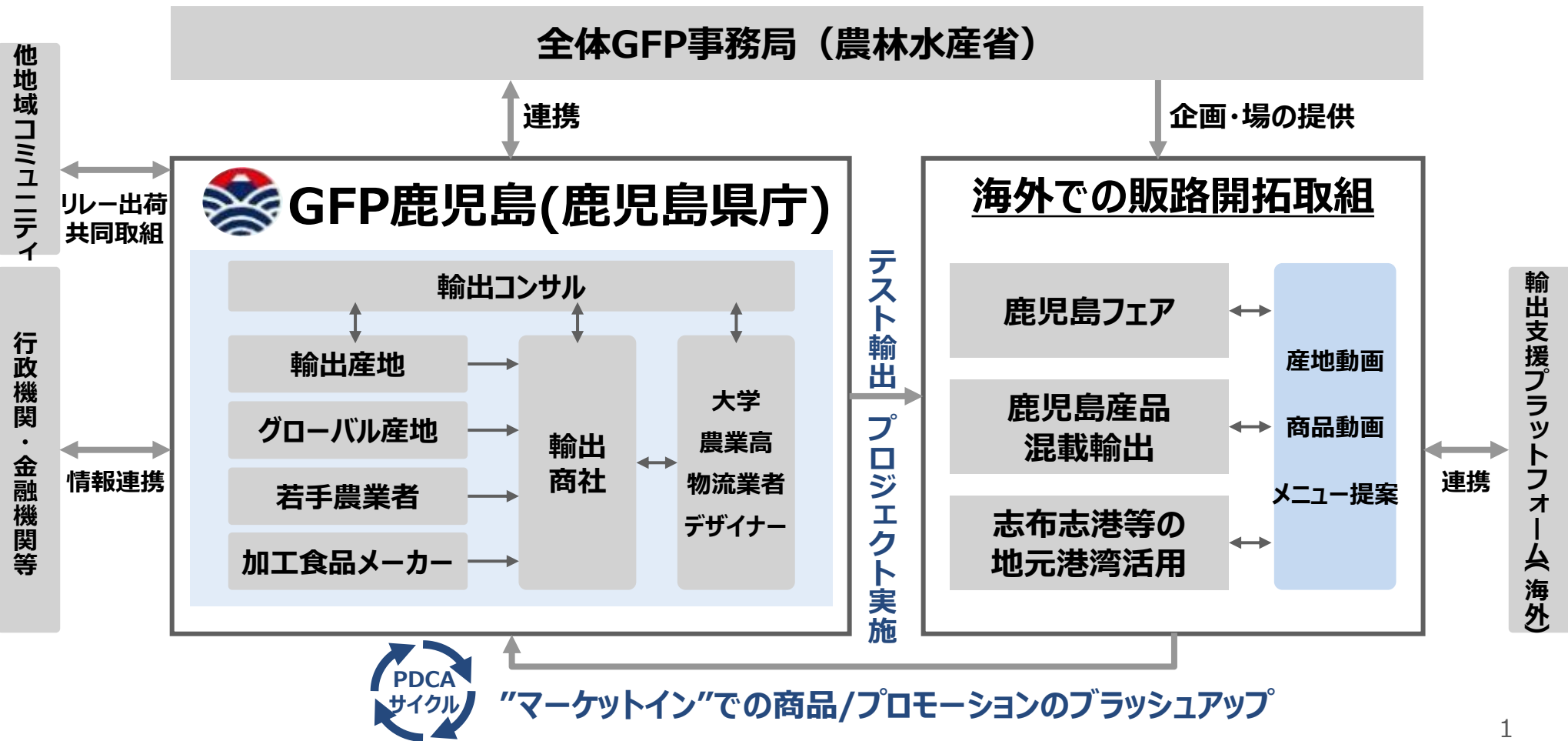
GFP鹿児島フォーラム in 北薩

アクセント株式会社
ビジネスコンサルティング本部
シニアマネジャー

小栗 史也

“GFP鹿児島”のコンセプト

鹿児島県庁が中心となって“GFP鹿児島”を組成し、鹿児島から輸出を目指す皆様の輸出チームづくり～海外での輸出取組を共同実施しながら、一気通貫でPDCAを回せる仕組みを構築。



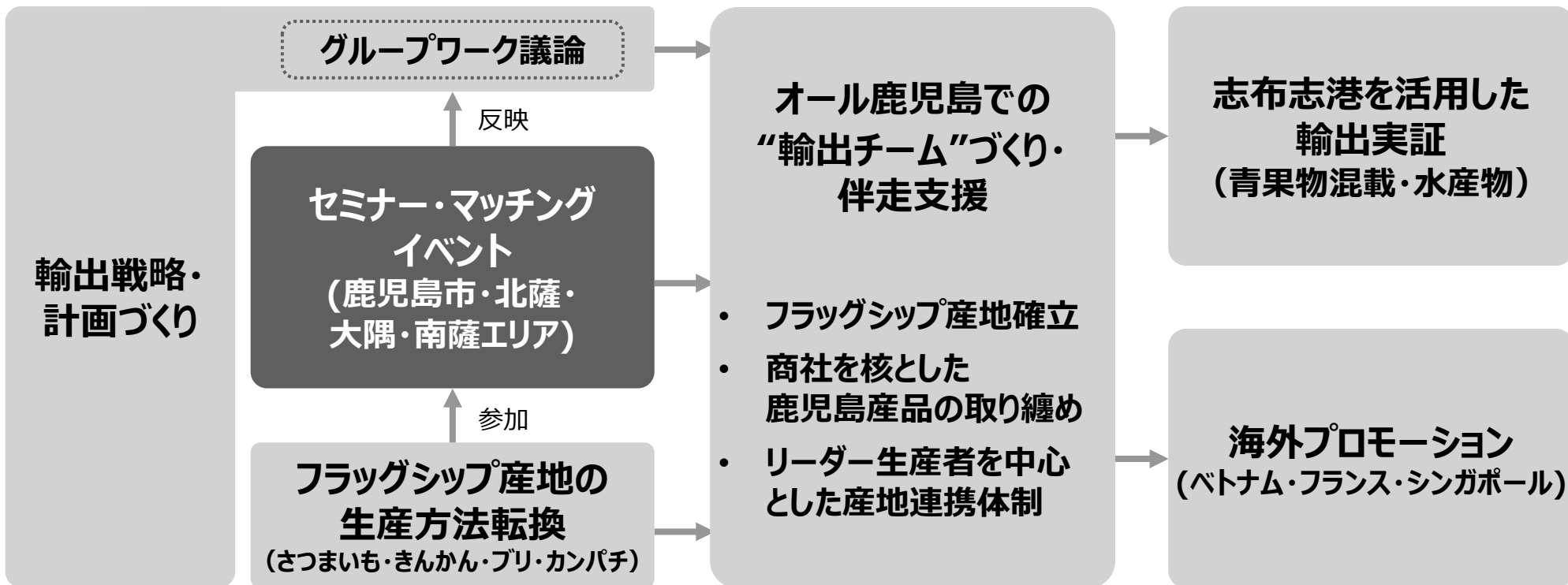
GFP鹿児島島の取組全体像

輸出プレイヤーの掘り起こし・輸出チームづくりを行った上で、志布志港を活用した輸出実証・ターゲット国での海外プロモーションに繋げる。

戦略に基づくプレイヤー掘り起こし・大ロット輸出に向けた生産転換

“輸出チーム”づくり・伴走支援

アクションプランの実行



セミナー・マッチングイベントの今後の進め方（予定）

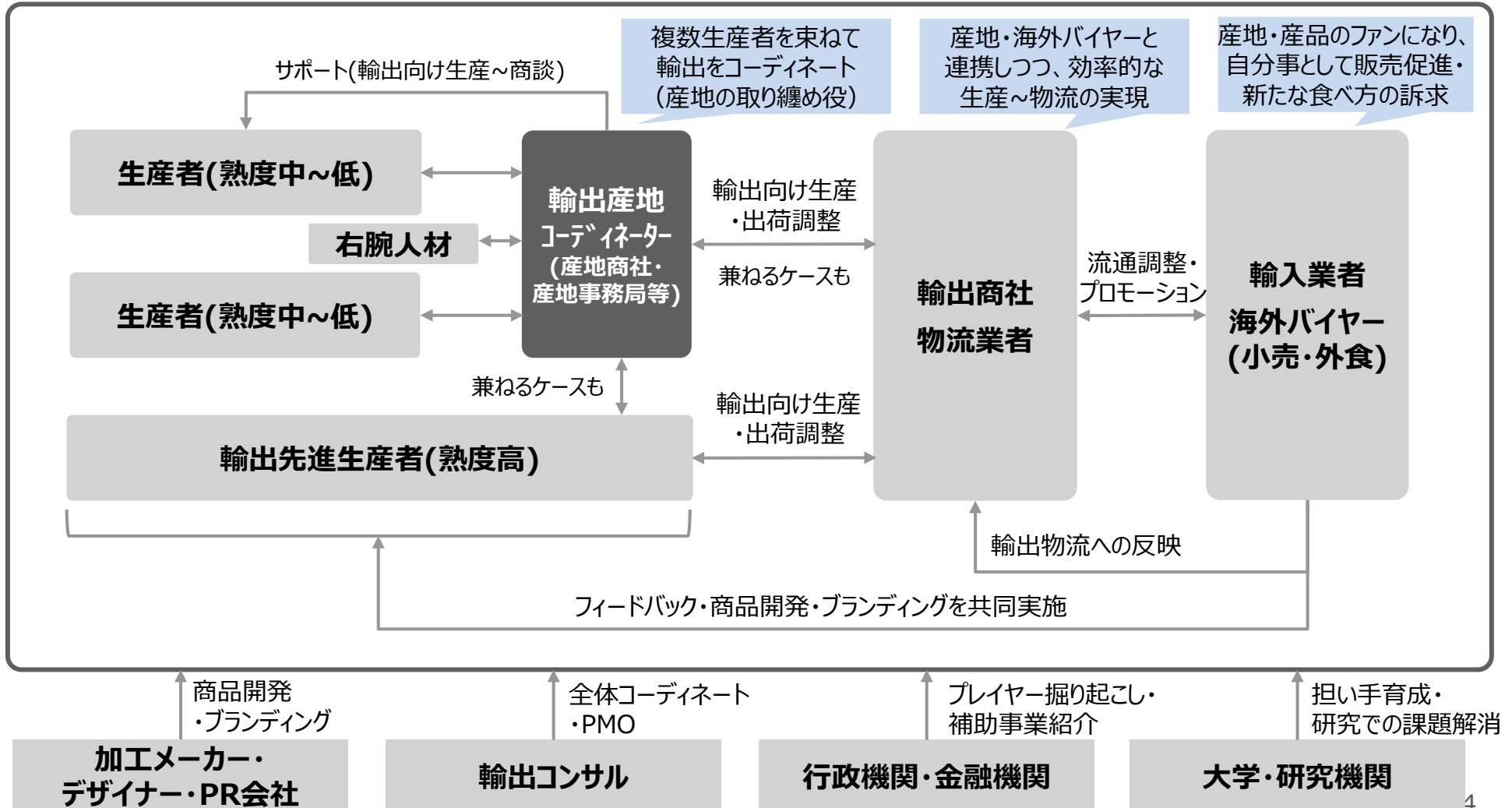
輸出ポテンシャルが大きく、自治体の熱意も高い有望産地である県内4エリアにおいてイベントを開催予定。



	開催地	時期	実施内容
鹿児島 全域	・ 鹿児島市	6/8	<ul style="list-style-type: none">・ 先進事業者・輸出会社による輸出セミナー・ グループワーク（グループ商談）➢ 品目・地域ごとに鹿児島の輸出の未来をつくるために必要な施策・取組を検討➢ 輸出取りまとめを担うメンバーを中心にアクションプランを策定➢ 会社・バイヤーとの商談にも繋がるグループ設計を行う
南薩	・ 指宿市	9/12	
北薩	・ 薩摩川内市	9/13	
大隅	・ 志布志市	11/28	

輸出における“チーム鹿児島”づくりの重要性

商社・海外バイヤーを含めた“チーム鹿児島”づくりを通じて、複数産品提案・サプライチェーン構築・持続的な輸出共創が可能。



“チーム鹿児島”事例 ～鹿児島ブリ・カンパチ輸出

海外バイヤー・国内商社・水産養殖/加工業者がチームを組み、行政・コンサルと連携して、現地ニーズに合った商品開発を推進。

海外(台湾)バイヤー・国内商社が水産養殖・加工業者とチームング
2日間行程で視察・試食・討議を一気通貫で実施しPB開発を目指す

生産現場視察



加工場視察・試食



行政・コンサル交えた討議



- 主要原料魚種の養殖現場にて水揚げ・給餌の様子等を視察
- 品質向上・環境負荷低減・食の安心安全性担保に係る工夫等、生産のこだわりを体感

- 加工場内を案内いただき規模・設備スペックを確認
- 既存商品/サンプル品の試食も行い異なる味付けの可能性等をメーカーと意見交換

- 産地・メーカーの前では言いにくかった意見含め率直に討議
- 原価率を下げる工夫等、商社・行政が一体で協議する必要がある事項を詰める

GFP鹿児島フォーラム in 北薩 実施内容

輸出セミナー



輸出先進事例の共有・輸出機運醸成

- GFP鹿児島の方向性・輸出プレイヤーの先進的な輸出産地づくり・輸出取組を紹介
- 北薩における鹿児島産品の輸出の現状・可能性・輸出拡大に向けたヒントを共有

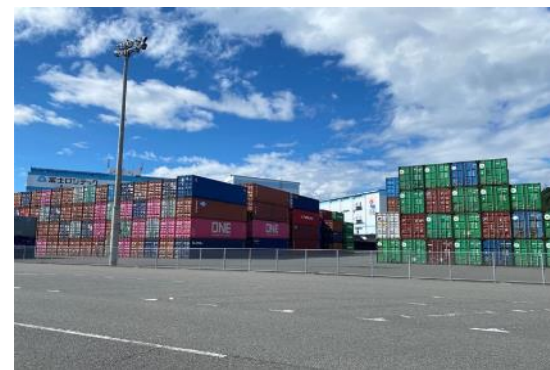
グループワーク



輸出チームづくり・輸出人材育成活用に向けた検討会

- 品目ごとにグループワークを行い、鹿児島産品の輸出の目指すべき方向性・課題・必要な施策・取組を共創
- 輸出人材育成・活用の視点で輸出事業者が抱える課題・必要な施策を議論

港視察・商談会



薩摩川内港(川内港)視察・商談会・輸出相談会

- 北薩エリア最大の輸出港である薩摩川内港(川内港)の視察を行い、地方港活用を促進するきっかけを提供
- 希望者を対象にグループ・個別商談会や初心者向けの輸出相談会を実施

GFP鹿児島フォーラム in 北薩 セミナー登壇者

事業者名	主な輸出品目	事業者概要
薩摩川内市役所 (薩摩川内市・行政機関)	-	市内工芸品・インバウンド事業と連携した薩摩國輸出促進協議会における輸出取組や、北薩エリア最大の輸出港である薩摩川内港(川内港)活用に向けた紹介
香港貿易発展局 (輸出支援機関)	-	香港の貿易促進を目的として1966年に設立された政府系機関。世界各地の食品を集めた香港最大のBtoB食品見本市を主催し、中小企業を中心に香港、中国本土、アジア進出に向けたサポートを手がける。
小平株式会社 (日置市・輸出商社)	かんしょ・かんしょ加工品・水産物等	焼き芋の米国向け輸出や水産物輸出に取組み、鹿児島県産品の輸出支援を手掛ける総合輸出商社。本社を日置市に移転し、北薩を中心とした地域活性化・地域おこしにも積極的に取り組む。
やまた水産食品 (阿久根市・メーカー)	きびなご・いわし	きびなご・いわし等を現地で簡単に調理できる水産加工品(フライ等)を中心に生産し、アメリカを中心に輸出を展開。他社と差別化できる商品開発に強みを持ち、現地ニーズに柔軟に対応できる点が特徴。

GFP鹿児島フォーラム in 北薩 参加商社

事業者名	商談先国	事業者概要
シングローバル (鹿児島市・輸出商社)	香港・マカオ・台湾・タイ・シンガポール等	香港・マカオ・台湾・シンガポール等のアジア向け輸出を中心に鹿児島県産品を輸出する地域商社。県内の南薩・北薩エリアの輸出促進協議会も支援しており、鹿児島県産品の輸出拡大に注力。
福岡ソリク (佐賀県・輸出商社/物流)	タイ・台湾	農作物輸送に特化した物流に強みを持ち、集荷から保管、配送、加工まで自社で包括して行う。今後はタイの他に、東南アジア、香港、台湾を開拓予定。
九州農水産物直販 (福岡県・輸出商社)	香港・マカオ・中国・台湾・ASEAN等	香港大手小売のDairy farm社との直接取引契約により、青果物を中心とした香港輸出に強みを持つ。九州を中心に、農産物に限らず水産物・畜産物・加工食品を中心とした輸出拡大に取り組む。
西原商会 (鹿児島市・輸出商社)	香港・シンガポール・台湾・韓国・グアム・中東等	業務用食品卸売事業者でアジアに現地法人を保有しており、業務用販路に強みを持つ。特に麺類・調味料・冷凍品等の加工食品の輸出実績が多数有。
萌す (沖縄県・輸出商社)	シンガポール・台湾・香港・タイ・ベトナム・米国等	沖縄県を拠点として2015年に地域商社「萌す」を設立。現在は米国にも輸出先を拡大しており、畜産物・加工食品等も含めて販路開拓を進めるなど、現地系商流に強い販路を有する
小平株式会社 (日置市・輸出商社)	米国・シンガポール等	焼き芋の米国向け輸出や水産物輸出に取組み、鹿児島県産品の輸出支援を手掛ける総合輸出商社。本社を日置市に移転し、北薩を中心とした地域活性化・地域おこしにも積極的に取り組む。
オイシックス・ラ・大地 (東京都・EC)	香港等	食品宅配サービス『Oisix』の海外展開を進めており、新鮮な野菜に加え、お菓子や加工食品など、Oisixの独自基準をクリアした食品を日本から輸出。

県産品輸出拡大のキーワード（これまでの議論サマリ）

- 【新規マーケット】米国：ブリ・牛肉、香港：牛肉・鶏肉等の成熟市場に偏っており、新規マーケット開拓が急務。タイ・ベトナム・EU・豪州等が有望。品目によっては台湾・米国もポテンシャルが残る
- 【ローカル小売】連携協定を結ぶDonkiとの関係性は大事にしつつ、更なる輸出拡大に向けては海外ローカル小売の開拓も並行すべき
- 【業務用販路】和牛・ブリ/カンパチは外食市場が主戦場であり、野菜も更なる拡大に向けては業務用販路が必要。ディストリビューター・外食チェーンとの関係性強化・集中プロモーションがポイント
- 【加工品輸出】農産・水産・畜産加工品をはじめとして、生産者→地域メーカーで連携した加工品開発・輸出強化

県産品輸出拡大のキーワード（これまでの議論サマリ）

- 【ブランディング】“南の宝箱”・“和牛日本一”を梃としたブランディング。日本一の和牛を育む豊かな南国の自然環境から多様な美味しい産品が生まれる、というストーリーが有効。“Satsumaimo”・“Buri”等県独自の品目ブランドも見据える。インバウンド連携・バイヤー産地招へいも重要
- 【品目横断】和牛・ブリ/カンパチを核とした複数産品でのメニュー提案。単体での売り込みが難しい品目のメニュー検討も重要（例：黒酢/醤油+カンパチ、野菜の素材の良さを生かすメニュー）
- 【輸出人材育成】地域商社及び英語ができる輸出人材の育成・留学生の活用等の仕組みづくりが重要。。輸出に向けて生産者を纏められる“産地コーディネーター”の存在も重要（GAP・有機生産等）

皆様と本日も一緒に過ごして頂きたいこと

- 北薩の輸出チームづくり・更なる輸出プレイヤーの拡大に向けた体制・進め方の確認
- 農林水産物・食品はもちろんのこと、観光資源・人材等を含めた北薩地域の地域の魅力の再発見・海外に向けた訴求要素の確認
- 国内商社/海外バイヤー等の北薩への招へいや薩摩國広域輸出促進協議会の取組を通じた北薩地域の海外での魅力発信等のネクストアクションの検討



GFP鹿児島



鹿児島から世界へ！輸出に関心のある鹿児島の皆様へ

- 輸出を着手/検討する上で“輸出に関わる情報”を効率よく入手できる！
- 県内の生産者・メーカー×輸出商社×支援機関との“輸出チームづくり”ができる！
- 取組段階に応じた商社・海外バイヤー・コンサル等との“ビジネスマッチング”ができる！

登録
無料

参加を希望する方はまずはメンバー登録を！

[http://www.pref.kagoshima.jp/ag36/
yushutu_gfpkagoshima.html](http://www.pref.kagoshima.jp/ag36/yushutu_gfpkagoshima.html)

鹿児島県 農政部 農政課 かごしまの食輸出・ブランド戦略室
(TEL) 099-286-3093

(MAIL) yusyutsu@pref.kagoshima.lg.jp



詳しくはコチラ！